二〇一九年度

第一回

国語入試問題

帝京高等学校

※解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
※特に指示がない限り、句読点も一字に数えなさい。

【一】 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

「グローバル(global)」という言葉を聞いたことがあるでしょう?よくニュースや新聞で語られますね。地球規模の、世界全体の、という意味です。そして、「グローバリゼーション(globalization)」とは、社会や経済が国や地域を越え、地球規模でつながり、その結果、個々の国や地域や民族や人々の生活に大きな変化を引き起こすことです。「グローバリズム(globalism)」という言葉もあります。これは「地球主義」とでも訳せばいいでしょうか。地球を一つの共同体とみなし、世界の一体化を進める思想、と説明されます。

これらが実現すれば国どうしの戦争はなくなり、地球上が一つの国のように一体感をもつはずですから、とても良いことのように思えます。しかし一方、①現代社会ではグローバリゼーションの結果、いろいろ問題も起こっています。たとえば日本では、外国からとても安い材木が輸入されるので、日本の林業が衰退して山は手入れされなくなり、荒れています。アメリカやフランスの食料自給率が一二〇%であるのに対し、日本の二〇一一年の食料自給率は三九%です。食糧をいつも外国に頼り、お金で買っているのです。多国籍企業の進出によって車や電気製品など、日本の得意分野も競争に負けつつあります。このことが続くと、職につけなくなる人が増えてしまいます。全体として「競争」が激しくなるので、国と言う単位でも、個人としても、競争に負ければ貧困になりやすいのです。

グローバリゼーションによって起こる「不幸」にも注目しなければなりません。言語人類学者の[*1]ヘレナ・ノバーク＝ホッジは研究のために[*2]インドのラダックに通い、そこで西欧社会とは全く異なる価値観に出会いました。人は貧しいけれど幸福そうでした。しかし②ラダックはグローバル化のなかで大きく変質します。ノーバック＝ホッジはその現実から、グローバル化が人を不幸にすること、不安を生み出す元凶であることを発見しました。なぜグローバリゼーションで不幸になるのでしょうか?それはまず、多くの商品が流れ込み、自分たちの暮らしを「時代遅れで不便」だと感じるからです。そう感じた人々は、そこから抜け出すために都会に出て働き現金を得ようとしますが、うまくいく人もいかない人もいます。結局格差が生まれ、孤立と孤独が拡がってゆきます。

みじめさから逃げるにはさらなるお金が必要になり、そこで過酷な労働に組み込まれます。得られたお金で買い物をすると、不幸でなくなるような気がします。しかしこれは単に「気がする」だけなので、買い物をし続けなければ不幸に戻るのです。その際限の無い行動が不安を生み出します。

この不幸の再生産こそグローバル企業の利益となります。広告業界が不幸と幸福を刺激し続けてものを買わせることは皆知っていますね。ついにはものを買うか買わないかではなく「お金そのもの」への渇望が拡がり、お金がないことに不幸を感じるようになるのです。

ラダックと同じことは、戦後の日本に起こりましたし、遡れば明治維新もそのひとつでした。『逝きし世の面影』という本があります。幕末明治の日本人たちの様子についての、たくさんのヨーロッパ人たちの記録を扱ったものです。日本人たちはやはり貧しかったのですが、笑いが絶えず、物事をあまり気にせず、自分たちを貧しいとも思わない明るい人々であったことがわかります。グローバリゼーションの中でこの笑顔が失われていく現象は、さまざまなところで起こってきたでしょう。

少し時代を遡ってみると、「植民地」という問題もありました。主に欧米列強によって、アジア、アフリカ、南米、太平洋の島々が支配され、やがて支配する側に日本も参入しました。③植民地支配は現代のグローバリゼーションによる競争より④はるかに、数々の問題を引き起こしました。

A、植民地にした国の統治権を握りますから、その国に民主主義が育ちません。その国のものづくりの方法を無理に規格化し、安い労働賃金で働かせ、生活のしかたを変え、教育や言葉まで統治国に従わせます。その国の人たちの中では、統治国の代理人のように行動することによって利益を得る人たちと、安い賃金で働かされたり兵隊として徴集されたりする人たちに分かれます。

インドのように、紀元前から蓄積してきた木綿産業を奪われた国もあります。支配国であるイギリスがインドの綿花を安く買い、イギリス国内で機械によって木綿の大量生産をおこない、低価格で逆にインドに売りつけることで、インドでは木綿産業が衰退したのです。植民地主義は産業革命と一体化して地球上を被い、その仲間入りをした支配国と、

仲間入りができなかった被支配国とに分かれました。

植民地というグローバリゼーションのもっとも残酷なところは、列強どうしの熾烈（しれつ）な競争に、それ以外の国々が巻き込まれることです。その結果、一つの国が複数に分割されたり、無理な国境線が引かれて紛争が絶えなかったり、国内で差別があったり、独立後も支配国に対する憎しみが消えません。グローバリゼーションとは社会や経済が国や地域を越え地球規模でつながることだ、と説明しましたね。しかしその「つながり」には、「競争」という側面が強いのです。国と国との競争、仕事をめぐる人種や民族どうしの競争、宗教どうしの競争、多国籍企業どうしの競争です。地球が一体化すると［Ⅰ］が起きないような気がしますが、実際は植民地の取り合いや領土の取り合いがあり、それは［Ⅰ］になりました。

以上が「グローバリゼーション」の問題点です。つまりグローバリゼーションの中で人は競争を［Ⅱ］するようになるのです。

一方、多国籍企業が地球規模で経済活動を展開したり、貿易の自由化を推進し市場主義経済を全地球上に拡げることで、⑤社会に様々な良い結果をもたらす、という考えもあります。

良い結果とは何でしょうか。たとえばインターネットなどの情報通信技術の発展があります。もともとは軍事のためのネットワークとして開発（構築）されたものですが、国境を越えることをよしとするグローバリズムの考え方がなければ、インターネットはあり得ませんでした。現在は居ながらにして、世界の組織や個人が発信している情報を獲得することができます。その情報の中には、人権問題や環境問題が含まれており、全く知らない地域で起こっているそれらの問題に関心を持ったり、協力して問題の解決に当たることができます。実際に、国際的に人権問題に取り組む組織や、子供の貧困問題を解決しようとする組織、戦争の後の地雷を撤去（てっきょ）する運動など、ＮＧＯ（非政府組織）と呼ばれる国際組織が数多くあります。これらは利益を得るためにあるのではなく、企業や個人から寄付を集めて活動しています。

またグローバリゼーションが拡がることによって、人は旅行先や住まい、働く場所、職業、読む本などを地球規模で選ぶことができます。それも、とても大切な自由です。それぞれの国の特徴を生かした分業をおこない、最適な場所で最適

な生産活動をおこなうことで、物価が安くなり社会が豊かになる、とも言われています。世界中の企業に個々人の判断による投資ができるので、世界の経済活動が活発になるとも、競争しながら技術を高めてゆくことで、技術が発展するとも言われています。

しかし⑥「自由」には落とし穴もあります。世界中の企業に投資する人は往々にして、投資先の企業活動を応援するためではなく、巨額な資金を使って瞬時に自分だけが儲けようとしています。その人は儲かるでしょうが、多くの人が困る場合があります。また、最適な分業で物価が安くなることで良い思いをする人もいれば、賃金を低くおさえられて貧困に陥る人もいます。

B 、「グローバル化はアメリカ化」とも言われます。地球が一体になるのだとすると、地球上にある様々な言語、価値観、生活習慣、宗教、産業がそれぞれ尊重され、共存してゆくべきですね。しかし、一九九一年にソ連が崩壊した後、アメリカ合衆国はその強大な軍事力と経済力をバックに、価値観や経済政策を押しつけている、と言われます。日本の場合は一九四五年に戦争に負けた後、アメリカは占領軍として日本に駐留していましたから、六五年以上にわたって「グローバリゼーション」とは「アメリカナイゼーション(Americanization)」を意味することがほとんどです。その結果、世界を見る場合に、アメリカ以外の国々に眼を向ける機会が少なくなり、「世界的な視野」を得られなくなりがちです。

C それはグローバリゼーションの限界というより、⑦戦後日本の限界かもしれません。それぞれの国が自らの経済や産業にふさわしい事柄のみ、自らの方法で導入するのであれば、独自に経済や社会を良くしてゆくことは可能です。逆に、大国の軍事力を恐れたり、あるいはその庇護による利益に固執するならば、やはりグローバリズムは単に大国のやり方に従うだけのことになります。（都合により一部語句を変更しています。）

（『グローバリゼーションの中の江戸』田中優子　岩波ジュニア新書）

＊1　ヘレナ＝ノバーク＝ホッジ……スウェーデン生まれ。グローバル経済がもたらす文化と農業に与える影響についての研究の第一人者。

＊2　インドのラダック……チベット文化圏に属し、小チベットと称され、チベット仏教の中心地の一つ。外国人立入禁止地域となっていたが一九七四年になって外国人の立ち入りが開放されて以降、多くの旅行者がラダックを訪れるようになった。

問1　空欄 A ～ C にあてはまる語として、最も適当なものを次の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

［ア　しかし　　イ　たとえば　　ウ　つまり　　エ　さらに　　オ　ところで］

問2　空欄 Ⅰ ・ Ⅱ にあてはまる語句の組み合わせとして、最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　Ⅰ　統治　・　Ⅱ　否定　　イ　Ⅰ　戦争　・　Ⅱ　否定
ウ　Ⅰ　統治　・　Ⅱ　肯定　　エ　Ⅰ　戦争　・　Ⅱ　肯定

問3　傍線部①「現代社会ではグローバリゼーションの結果、いろいろ問題も起こっています」とありますが、その「問題」を次のようにまとめました。空欄(1)・(2)にあてはまる語句を後の語群からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

> 人々が様々な（　(1)　）に巻き込まれ、貧困が進んだり、（　(2)　）になったりすることがあるという問題。

［ア　競争　　イ　企業　　ウ　経済　　エ　環境　　オ　自由　　カ　産業化　　キ　不幸］

問4　傍線部②「ラダックはグローバル化のなかで大きく変質します」とありますが、どのように変質したのですか。最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　時代遅れで不便だった生活から、豊かな都会生活ができるようになった。
イ　貧しくても幸せだったが、お金がないことに不幸を感じるようになった。
ウ　貧しい生活だったが、働くことで利益につながることを知るようになった。
エ　貧しさから逃げるためには、過酷な労働をしなければ不幸になることということを理解した。

問5　傍線部③「植民地支配」とありますが、その内容を説明した一文を本文中から探し、最初の五字を答えなさい。

問6　傍線部④「はるかに」とありますが、この品詞名を漢字で答えなさい。また、これと同じ品詞を次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

［ア　主に　　イ　側に　　ウ　明らかに　　エ　さらに］

問7 傍線部⑤「社会に様々な良い結果をもたらす」とありますが、「良い結果」の内容として最も適当なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　情報網が発達し、各国の様々な問題点を素早く解決し、世界が平等に保たれ、貧困問題も解決する。
イ　国境を超える活動がしやすくなり、自由に生活の場所も選ぶことができ、紛争や戦争もなくなる。
ウ　世界の経済活動が活発になり、物価も安定し、技術も競って発展して、豊かな社会になる。
エ　グローバリズムの考え方が進み、各国の政府よりＮＧＯの力が大きくなり、自由に活動できるようになる。

問8 傍線部⑥『自由』には落とし穴もあります」とありますが、「落とし穴」の内容としてまとめた次の文の空欄に当てはまる二字の熟語を本文中から探し、答えなさい。

（　二字　）社会を生むということ。

問9 傍線部⑦「戦後日本の限界」とありますが、その「限界」を越えるにはどうすべきであると筆者は考えていますか。説明しなさい。

【二】著作権者の許諾が得られていないため、公開を差し控えさせていただきます。

二〇一九年度 入学試験 第一回 国語 解答用紙 帝京高等学校

受験番号

氏名

得点

【一】

問1
A イ
B エ
C ア
各③点

問2
エ
④点

問3
(1) ア
(2) キ
各③点

問4
イ
④点

問5
その国のも
④点

問6
品詞 形容動詞
記号 ウ
各③点

問7
ウ
④点

問8
格差
⑤点

問9
（例）大国のやり方に左右されず、「世界的な視野」を持ち、それぞれの価値観を尊重しながら、独自に経済や社会をよくして、共存してゆくべきであると考えている。
⑧点

【二】

問1
a 光景
b 沈下
c 漂って
d 避難
e 雇用
各②点

問2
エ
③点

問3
「いってき
④点

問4
ウ
③点

問5
人々の生活や会社間の取引において相互に利益のある関係性を改めて作り上げること。
⑥点

問6
エ
③点

問7
気仙沼で編み物の会社を立ち上げること。
④点

問8
ウ
③点

問9
⑤ イ
⑥ エ
⑦ イ
各②点

問10
(1) ○
(2) ×
(3) ×
(4) ○
各②点